



# 図書だより 2月

令和5年 2月3日  
開南幼稚園 永森 加奈

## 楽しい時間を

とても寒い日が続いていますが、明日は立春。日差しが明るく柔らかく感じられるようになりました。

子どもたちは、寒い中でも元気に外遊びを楽しんでいます。3学期は短くあっという間に過ぎていきます。進学・進級に向けて緊張することも出てくるかと思えます。子ども自身が楽しいと思うことを見つけ、希望をもって新年度を迎えられるようにサポートしていきます。

## 2月 貸出し



貸出	3 (金)	9 (木)	10 (金)	17 (金)	24 (金)
		年中長	他		
返却	6 (月)	13 (月)		20 (月)	27 (月)

\*返却を忘れた時は、次回貸出しは出来ません。

\*月曜日に貸出した本は水曜日までに返却してください。

## 「こどものとも」

福音館の月刊絵本は、子どもたちが夢中になって楽しめるよう、「ことば」と「絵」に時間をかけて練り上げています。

- ① 原稿が届いたら編集部全員で物語を耳で聞く  
(聞いてわからない話は展開や構成を見直しに)
- ② 取材や観察を重ね、物語に寄り添う絵を描く  
・物語に合わせたラフスケッチを作る  
・話の舞台の見取図を作り、物語の世界を絵にする
- ③ 物語と絵が響きあうように構成をつめる  
・ラフを細かく変更しながら、一番よい表現を探す  
耳で聞くお話と、目で見る絵が響きあってはじめて、子どもたちの心の中に物語の世界が広がります。幼児期は、すっぱり絵本の中に入り込んで絵本を体験するように楽しめる貴重な時期です。

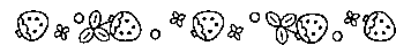
「こどものとも」が大切にしていること

1. おはなしは、子どもの目線で  
— 子どもたちの心を解放するために
2. リアリティのある世界を  
— 本当のおはなしとして感じてもらうために
3. 希望につながるおはなしを  
— 楽しい!という気持ちが生きる力に

心の安定をもたらし、子どもたちそれぞれの感性を育む絵本。そんな絵本の素晴らしい力を信じて、私たちは絵本づくりをしています。

(福音館 小冊子「みんなをつなぐ、絵本のちから」より 一部抜粋)

毎月届く「こどものとも」は、こんな思いが込められています。



## 絵本 リサイクルバザー

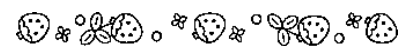
日時 20(月)・21(火)・22(水)・24(金)  
月・火・金 (12:45~13:15)  
水 (11:45~12:15)

お迎えの前にご利用ください

場所 図書室

価格 1冊……10円(ソフトカバー)  
100円(ハードカバー)

- \* 絵本を入れる袋をご持参ください。
- \* ご家庭で不要の絵本を寄付してください。
- \* 2月17日(金)までに、名前と冊数を書いたメモを添えて担任へ渡してください。



## たくさんの出会いを

Kくんは、貸出しの時、迷わず幼年童話「エルマーのぼうけん」シリーズ(全3巻)を選びます。春から何度も借りていて、現在最終巻を読んでいます。継続してやり遂げるといことは、簡単ではありません。「エルマー」は冒険のお話で、ストーリーが面白いこともあります。Kくんの「これを読みたい」という意欲は素晴らしいと思います。

楽しいこと、面白いことは、やりたい気持ちになり続けます。絵本も楽しく、面白いものがたくさんあります。いろいろな本に触れて、「楽しい、面白い」を体験してくださいね。